

希望の未来をつくる!

ひろし てるきな弘志 チャレンジ! 政策



公明党公認
てるきな
弘志

プロフィール
1971年生まれ、51歳。
創価大学経済学部卒。
英工セックス大学院政治学
研究科修士課程修了。
2019年さいたま市議
会議員に初当選。現1期。
妻と3人の子を持つ5人
家族。趣味はピアノ。
防災士。与野東中令和
3年度PTA会長。

てるきなはやりませう!

防災・安全
①駅や通学路、公園に1000台の防犯カメラを増設
②埼京線、武蔵野線にホームドアの設置
③避難所となる小学校体育館にエアコン設置100%

子育て
①児童手当所得制限の撤廃
②学童保育の待機児童をゼロに
③高校3年生まで医療費無償化

住みやすい街
①与野中央公園が生まれ変わる
アーバンスポーツエリア、ドッグランエリアの設置を
②「シルバーパス」の導入で高齢者の移動を支援
③さいたま市の渋滞解消
新大宮上尾道路の早期開通、首都高速埼玉新都心線の東北道への延伸

てるきがやりました!

安心・安全
①災害時に役立つ「さいたま市防災アプリ」導入
②乗合タクシー「むさし号」の運行を実現
③通学路の安全対策を推進

子育て
①保育所待機児童ゼロを実現
②出産一時金50万円へ増額
③新生児聴覚検査の助成制度を実現

てるきな弘志の活動はこちらから
LINE HP

平和と暮らしを壊す 敵基地攻撃能力の保有 防衛費を5年間で43兆円
岸田大軍拡・大增税にNOの審判を

他国を攻撃すれば日本への報復攻撃で市民が犠牲になります。軍拡財源は、増税と社会保障費の削減になることは必至です。さらに、43兆円あれば学校給食費無償化を100年続けることができます。平和の準備こそ軍事対軍事の悪循環では戦争の危険が増すばかり。くらしはますます犠牲に。日本共産党は徹底した対話と外交の力で、アジアに平和の枠組みをつくりま

1期4年市政を動かす活躍

31歳、一児の父です。共働きの議員活動を行ってきました。息子が生まれ、育休の取得や保育所に17ヶ所落ちるなど、様々な経験をしたからこそ届けられる声があると思います。「みんなでつくるよりよい与野」を合言葉に全力を尽くします。
市議会議員候補 たけこし連

・ケアラー支援条例制定
・統一協会と市議の癒着を追及



Twitter

大型開発よりくらし応援、福祉の抜本拡充

くらし応援4つのゼロ

- ①水道料金基本料半年間ゼロ ③18歳まで医療費ゼロ
- ②学校給食費ゼロ ④子どもの国保税(均等割)ゼロ

子どもたちの笑顔輝くさいたま市に

- ①高すぎる保育料の引き下げ
- ②公立保育所半減計画は撤回
- ③早期に少人数学級の実施を

高齢者・障がい者にやさしいさいたま市に

- ①介護保険料の負担軽減
- ②高齢者の補聴器購入補助
- ③高齢者医療費2倍化中止

交通は人権

コミュニティバスの創設・利便性向上

- 殺処分ゼロの継続
- 中央区にドッグラン創設

気候危機打開へ

CO2削減目標を50%以上に

- 与野中央公園のアリーナ建設は見直しを!!

力をあわせ政治を変えよう
消費税を5%に減税を

日本共産党

日本共産党さいたま市議会議員
たけこし連

プロフィール
1991年生まれ(31歳)●杏林大学卒、学生時代は野球とマジックとフィリピンのスラム街支援活動に熱中●国連会議に2度参加(子どもの権利条約に関する会議、核兵器禁止条約会議)し、発言も●日本共産党に勤務後、2019年市議選で初当選(議会最年少)、全ての議会で質問●家族は妻、1男(2歳)●上落合在住

子どもからお年寄りまで 安心して暮らせる 住みたい街1番、 中央区を目指します!



すずき
鈴木しんすけ
自民党公認

自民党中央区支部 幹事長補佐
大戸中里自治連合会会長
大戸中里地区社会福祉協議会会長
大戸中里自治連合会会長、大戸中里地区社会福祉協議会会長の鈴木昭一(すずきしんすけ)でございます。日頃より地域の皆様には大変にお世話になっており、厚く感謝と御礼を申し上げます。
私は、与野という街が好きです。与野で生まれ育ち、仕事においてもずっと地元で働いて参りました。また、地域での活動においてはこれまでに、大戸西自治会長、与野南小学校後援会長、与野南中学校後援会会長などを務めて参りました。
私は地域の皆様と一緒に「子どもからお年寄りまで安心して暮らせる、住みたい街1番の中央区」を目指しています。その実現のためには、まだまだ皆さんの課題がございますので、これからも更に一生懸命活動してまいります。
中央区の益々の発展のために、どうぞ皆様の大切な一票を私に投じていただきますよう心よりお願いを申し上げます。

さいたま市中央区の重要課題に
しっかりと取り組みます!

- 中央区役所周辺 公共施設の再編
- 与野中央公園の整備 ~次世代型スポーツ施設誘致・整備~
- 経済・雇用対策の推進
- 防災・防犯施策の推進
- 各世代ごとの福祉対策の推進
- 地域文化の継承施策の推進

皆様の大切な1票を鈴木しんすけへ
投じて頂きますようお願い申し上げます。

鈴木しんすけ 選挙事務所
〒339-0012 さいたま市中央区大戸5丁目5-8
TEL / FAX : 048-711-8699
E-MAIL: shoichisuzuki29113@yahoo.ne.jp

持続可能な共生都市 「さいたま」へ!

だれもが住みやすい、そして住み続けたいと思うまちに。高柳としやは3つの視点でその実現に取り組んでいます。あなたの声をこれからも市政・議会へと届けていきます。

個人の尊厳

「多様性を生かす活力ある地域社会に」
☞差別禁止条例の制定。公共施設ユニバーサルデザイン推進。

市民の安心

「子育て・老後などの不安に寄り添う」
☞子どもの居場所整備。ケアラー・ヤングケアラー支援充実。

都市の安全

「防災拠点整備・環境優先のまちづくり」
☞みどり豊かな公園づくり。脱炭素拠点・雨水浸透施設整備。

高柳としやの
プロフィール



枝野幸男
衆議院議員も応援!

1962年3月15日 誕生。大戸小学校・与野南中学校・京華高等学校・武蔵大学・明治大学公共政策大学院卒業。高等学校講師(武南・上尾・浦和北・大宮南)を経て、保険代理店勤務等。市民運動にも参画。1999年、与野市議会議員当選。2001年～さいたま市議会議員(6期)。予算・決算委員長、市監査委員等歴任。第17代副議長(2019.5~2021.6)。現在、民主改革さいたま市議団団長。



立憲民主党公認
高柳としや

立憲民主党

連合埼玉推薦



高柳ホームページ 高柳本会議場

さいたま市選挙管理委員会では、投開票速報を次のとおり行いますのでご利用ください。

投票速報 4月9日(日)午前9時頃から ホームページ <https://www.saitama-senkyo.com/>
開票速報 4月9日(日)午後10時頃から



一人ひとりの幸せを大切にしたい

だから私は動く。だれよりも。

政治は、まっすぐに、正直に、建設的に。

私の全眼
3つの視点

公平
公正

成長
経済

適正な
税の再配分

年配者に優しく、子どもに夢を、 そして若者には希望を持てる社会を!

- **公平・公正な市政へ** おかしな政治をただします。特定の団体や宗教などと癒着せず、しがらみなく、全市民のために動きます。
- **徹底的な子育て支援** 全国の政令指定都市の中でも整備が遅れています。学童保育拡充をはじめ、子育てしやすい環境をつくります。
- **安全安心なまちづくり** 「犯罪にまきこまれるかも…」不安を抱かず暮らせるよう、強盗・凶悪犯罪対策を強力に推進し、安全安心なさいたま市へ。
- **防災・インフラ整備** 地震や火事だけでなく、政令指定都市にふさわしい「あらゆる災害に強い、強靱なさいたま市」へと導きます。
- **各種・無償化の推進** 親の収入で教育格差を生まない社会へ。給食、幼児・高等教育、18歳までの子供医療費などを無償化し、塾代助成をはじめ、必要な助成制度を進めます。

5点の政策以外も、取り組む政策は多岐に渡ります。

妻と息子2人、犬・ネコ・鳥、4人と3匹の家族。51歳。埼玉栄高校卒。カナダでカレッジを卒業後、日本で就職。たった3人でスタートした新規事業部(中央区所在)を株式上場へ導き、モーレツ社員時代を経て28歳で独立。経営者、団体理事長秘書、新聞社長秘書、国会担当記者などを経験の後、衆参議員秘書(国土交通副大臣・内閣府副大臣など)を務め、前回の統一地方選に無所属で立候補するも次点で落選。不条理な社会を変え、明るい未来のために日々奮闘中。タブーや忖度など一切なし。学生時代は、体育会アイスホッケー・野球等。企業や組織等の「再生」が得意。父が多額の投資詐欺や横領にあり、巨額の借財を抱えて社会人生活がスタート。ダブルトリプルワークで取りつかれたように働き返した。 続きはホームページにて



くすだ しんご

元副大臣秘書
元国会担当記者

くすだ



過去のチラン、政治信条や
プライベートも掲載中です

期待を超える実現力!!

生まれ育ったさいたま市を未来に向けて動かしします

井原ゆたかから皆様へ

私の政治理念 一人の絆のあるまちづくり

中央区は昔、街道の傍らで市場も栄えた街でした。今も中央区には、人と人とのつながりを大切にしている風習が残っていると感じます。
“街”とは“人”で成るもの、私はそう思います。
さいたまに暮らす人々がみんなで触れ合う機会を増やし、人と人の絆が感じられる、そんな温かいまちづくりを目指します。

政策 与野を未来につなぎ、4つを“実現”します

- 1 まちの未来を創る
中央区の“都市基盤整備”**
 - スポーツのまちの核となる与野中央公園の整備
 - 歴史街道“本町通り”の歩道整備
 - 中央区役所を中心とした公共施設の再編
- 2 安心安全の住環境
“防犯・防災”の強化**
 - 通学時の子どもたちの見守り強化
 - 鴻沼川を中心とする河川整備の促進
 - 分かりやすい防災ハザードマップの提供
- 3 暮らしやすいまちへ
“子育て・福祉・教育”の充実**
 - 保育園・幼稚園のサービス向上
 - 健康長寿と医療サポートの取り組み
 - 次世代型教育プログラムを提供
- 4 “交通インフラ”の
整備促進による利便性向上**
 - デマンドバスで便利な交通網を形成
 - 街の動脈となる道路の早期整備
 - 大宮駅グランドセントラルステーション化構想の具現化

井原ゆたか 8年の実績

- 公設民営シェアサイクルの整備推進
- 認可保育園における紙おむつの園内廃棄
- 本町公民館にエレベータ設置
- 中央消防署の整備と赤山通りに右折レーン新設
- 上峰ふれあい公園の完成
- 西与野地区～中央区役所に初の乗合タクシーの運行
- 鈴谷交差点の整備に着手
- ホテルの誘致推進で宿泊施設4000室以上を達成

井原ゆたか
公式ホームページ
<https://yutakaihara.jp>

公式HP



YouTube



Twitter



公式LINE



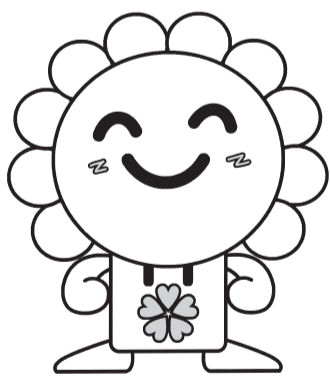
井原ゆたか

自民党公認

プロフィール

1983年1月13日
さいたま市生まれ(40歳)

- ・淑徳与野幼稚園
- ・与野市立本町小学校
- ・麻布中学/高等学校
- ・東京大学理学部天文学科
- ・同大学院博士課程修了
- ・慶應大学大学院
- ・経営管理研究科修士MBA取得
- ・東芝ソリューション株式会社
- ・トヨタ自動車株式会社(出向)
- ・2015年さいたま市議会議員に
初当選⇒現在2期目



さいたまの市政を市民のものに! わがまち与野の会

わたしたちの住むこの街は、20年前まで「与野」でした。20年前、さいたま市は「与野」を「中央区」に書き換えてしまいました。長い歴史をもつ与野という名前を、一部の人が、消してしまったのです。歴史を消し、市民の気持ちを無視したあのときの決定は、今考えても間違いです。そして、その後の20年、さいたま市は同じような間違いを繰り返しています。あのときと同じように、さいたまの市政は、ずっと市民とは別のところを向いています。

わたしは、与野の名前にはこだわりがあります。しかし、もっとこだわりたいのは、市民に向けた市政を実現することです。

中山淳一 だからこそできる。

無所属 だからこそ!

- 党派や支援団体の代表ではなく、市民の代表として活動します。
- ハコモノ、イベント、開発より、市民の生活を支える視点で活動します。
- 議員は特権階級ではない。高すぎる報酬は引き下げ。政務活動費は廃止へ。
- 年間408万円の政務活動費は受け取らずに活動します。

元教員 だからこそ!

- 子どもたちをすこやかに育てる学校教育を! まずは先生の労働環境改善から。
- 特別な学校やカリキュラムではなく、どこの学校にも笑顔があふれるように!
- 学校は地域のシンボル。先生が地域に根づく人事を!

赤字垂れ流しのハコモノ

- 大宮盆栽美術館▷開館まで15億円、年1億6千万円の赤字。
- 岩槻人形博物館▷開館まで42億円、年1億9千万円の赤字。

多額の費用をかけて不人気イベント

- 国際芸術祭▷経費9億円かけ30日間で来場者わずか1万人(2020年)

開発に採算度外視の大盤振る舞い

- 地下鉄浦和美園-岩槻延伸▷建設費860億円+沿線開発3000億円? 速達性向上はほぼなし。料金JRの1.6倍。赤字補填も市民負担に?

全国最低レベルをいつまで放置

- 保育士配置基準▷国の最低基準のまま。政令指定都市で最低。
- 学童保育公設率▷全国平均8割に対しさいたま市はわずか4割。
- 一人当たり公園面積▷全国平均の半分以下。中央区は6分の1。

学ぶならさいたま市? 日本一の教育都市?

- 1クラス児童生徒数▷政令指定都市で最低レベル。
- 精神疾患による教員の病休急増▷勤務環境放置&代替配置なし?

チェック機能が働かない市議会

- 市長提案丸呑み▷市長提案はほぼ全部可決、請願はほぼ全部不採択。
- 市民の代表のほす▷会派の意向や支援団体等への忖度優先?
- 年間歳費1,354万円+政務調査費408万円▷もらいすぎでは?

さいたま市

これでいいのか



無所属

中山淳一

<プロフィール>

昭和34年、与野市大戸生まれ。大戸小、与野南中、大宮高、武蔵野音大を卒業。教員として八王子中、与野東中をはじめ主にさいたま市内の中学校等に36年半勤務。うち32年を特別支援教育に携わる。与野東中吹奏楽部(ポップコーン・サウンズオーケストラ)を顧問として10年、外部指導者として15年指導、生徒とともに多くの地域イベント等に参加し、学校と地域の絆づくりに情熱を注いだ。

政策やプロフィールなど詳しくは右のQRコードからご覧いただけます。



さいたま市議会議員一般選挙 投票日 令和5年4月9日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

投票日当日、仕事や旅行などで投票所へ行くことができない見込みの方は、選挙人名簿に登録されている区の選挙管理委員会が設置する期日前投票所で、投票日前に投票をすることができます。詳しくは中央区選挙管理委員会(TEL048-840-6014)又は、さいたま市選挙管理委員会(TEL048-829-1773)へお問い合わせください。